

「麻の古市」を伝える会10周年記念事業

麻の記憶

『麻の古市』を明日につなぐ

麻の記憶 ～「麻の古市」を明日につなぐ～

古市は麻を育てることではなく、ほかの地区から持ってきた大麻の外皮を加工することを専門に行っていました。

特に、明治時代に古市で麻糸づくりが盛んになり、最盛期の大正時代には、煮扱屋^{にこぎや}という麻の外皮（荒苧^{あらそ}）を煮て繊維（扱苧^{こぎそ}）を取り出す業者が約50軒、麻糸屋^{あさいとや}は約13軒ありました。麻糸づくりは地域の人の主な職業であり多くの女の人が働いていました。

そうした人々の暮らしぶりと麻産業の繋がりが今に伝わり、みなさんの記憶としてつながっていくことを期待しています。

「麻の古市」を伝える会は、平成24年に古市公民館で生まれ、次世代に古市で栄えた麻産業を伝えることを目的に活動して10年を迎えました。

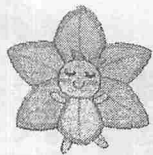
このたび、地域の皆様に、活動の報告を兼ねて展示・ワークショップ・講演会を開催します。

ご来場をお待ちしています。

◆開催日 3月18日（土）・19日（日）

◆開催時間 10時～16時

◆開催場所 古市公民館



会の発足 10 周年を記念して、地域の皆様に「麻の古市」と呼ばれていた時代のことを、見て、触れて、学べる 2 日間のプログラムを企画いたしました。ぜひ、この機会に町の歴史に触れてみませんか。



「麻の古市」を伝える会
Facebook ページ

01 展示

1階 ロビー

3月3日(金)～26日(日)

*古市小学校との関わりを中心にこれまでの活動を紹介します。

1階 第1研修室

3月18日(土)・19日(日)

10:00～16:00

*広島市郷土資料館のご協力によりパネル資料や道具・製品の実物を展示します。



*昭和59年に撮影された、麻加工の作業風景(ニコギ・オコギ・オウミ)の再現ビデオを上映します。

02 麻の小物づくり ワークショップ

3月18日(土)・19日(日)

10:00～16:00

麻の糸より体験をして、かわいい小物づくりができます。

材料費:200円

所要時間:20分程度



03 講演会

3月19日(日)2階大集会室

13:30～14:00

「麻の古市」を伝える会 10年のあゆみ

報告者:「麻の古市」を伝える会 会員

かつて古市で栄えた麻の産業の歴史をどのように掘り起こし次世代に伝えてきたかについてお話しします。

14:00～15:00

「麻の加工で栄えた古市の歴史」

講師:広島城 学芸員 本田美和子さん

古市でなぜ麻の加工が行われていたのか、その町の様子や時代背景などに触れながら、麻の産業で活気あふれる古市の町の様子をお話しいただきます。

【講師プロフィール】

広島市在住、広島大学文学部文学研究科西洋史専攻博士課程前期修了。公民館等での講座やフィールドワークを行っている。ライフワークは城下町広島について隠れた歴史を探ること。平成4年度～平成22年度広島城に学芸員として勤務。平成23年度～令和2年度広島市郷土資料館に学芸員として勤務。令和3年度より広島城に学芸員として勤務。

平成28年9月24日(土)放送、NHK「プラタモリ #48 広島～広島はステキなシティ! ?～」に案内人として出演。

定員:40人※先着順 事前申し込み



03 講演会は申し込みが必要です。令和5年2月1日(水)から、古市公民館(082-877-2677)で受付を開始します。

【申し込み・問い合わせ先】

公益財団法人広島市文化財団 古市公民館
〒731-0123 広島市安佐南区古市三丁目24番8号
TEL 082-877-2677 FAX 082-877-2757

○開館時間 8:30～22:00

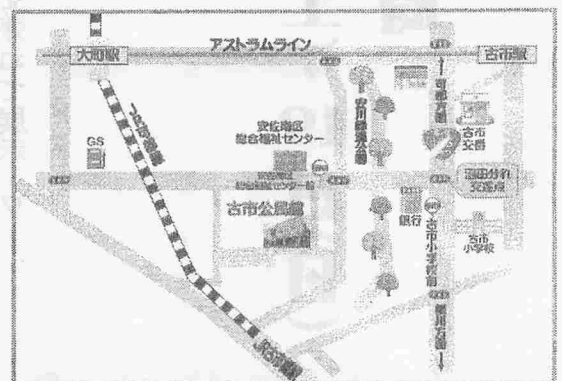
○受付時間(電話/窓口) ☆月水土日→ 8:30～17:15 ☆木金→ 8:30～21:00

○休館日 火曜日、祝日、8月6日、12月29日～1月3日

ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/furuichi-k/>

Eメール furuichi-k@cf.city.hiroshima.jp

ツイッター https://twitter.com/furuichi_komin



当日は、駐車場が混雑する可能性がありますので、公共交通機関でお越しください。